

鎌倉朝日新聞社

広告をお待ちしています
地域の活性化のためにも

TEL 0467 (24) 8553
FAX 0467 (23) 1205

お掃除サービス・家事お手伝いサービスなら
ダスキンメリーメイド鎌倉店
 ☆エアコンクリーニングなどのプロのおそうじ
ダスキンオークラサービスマスター
0120-3-82820
 ●ダスキンオークラトータルグリーン(造園と庭木の管理) **ダスキンオークラ** 検索
 も好評受付中です!! www.duskin-city.com

お香 香炉 香道具 匂い袋 高級線香 他
 鎌倉に蘇える 伝統の香り 香司 **鬼頭天薫堂** 鎌倉
 鎌倉市雪の下1-7-5 小町通り八幡宮寄り
 TEL.0467-22-1081(代)
<http://www.tenkundo.co.jp/>



スケッチ日和

標高147mの六国 見山。登り口はいくつかあるが、今日は北鎌倉から山頂からは六国が見えたというだけあって見晴らしが良い。相模湾方向は富士まで眺望が広がる。

(75)

「六国見山」 黒川明

3月末にはまだ桜が残っていた。浮き雲がゆっくり近づいてくる。柔らかな色彩がハーモニを奏でる。すべての色や形が長閑だ。そして一本の水平線がすべてをまとめ、落ち着かせている。この時期ここに立てば、山にたづなれて微笑む。ここは微笑み味だなあ。

水彩 36×51cm



「宇宙時代の地球人」を日約60人の子どもたちを参加したII写真。3日は宇宙航空研究実験、自然観測、天体観察、野外活動、社会貢献活動などをしている「宇宙少年団逗子分団」が主催する「JAXA宇宙飛行士体験」が3月3・17(73)が月へのミッションの両日、小坪コミュニティセンターで行われ、両月探査機やロケットの動き、宇宙飛行士になるために必要な資質、未来に向けて何を学ばばいいのかを伝え、「宇宙のファンになり月に行きたい」と呼びかけた。親子で宇宙服での作業に用いられる鏡を使った動作を体験する実験や、バルーンロケットを作成して飛ばすワークショップもあった。



障害のあるなしや年齢などに関係なく、それぞれの子どもがそれぞれの形で楽しめる「みんなで遊べる公園」づくりの一環で、鎌倉市は2月27日、鎌倉海浜公園由比ガ浜地区にインクルーシブ遊具の設置は市内で初めて。車イスでもスロープで上れる滑り台などが付いた複合遊具、高さが低く、小さい子や車いすからも乗り降りしやすい「ぴよんぴよんマット」、車イスに乗ったまま利用できる砂場のほか、目の不自由な人や耳の不自由な人も楽しめる遊具も設置。開園式で松尾鎌倉市長は「みんなが互いを思いやれる公園。困っている子がいたら声をかけてください」と挨拶した。

柔道場では、居合道・合気道・剣道・なぎなた・柔道・跆拳道・太極拳・空手道・少林寺拳法の各団体が日頃の鍛錬の成果を披露し、弓道場で弓道協会の射手が見事な射術を披露した。今回は「演武の部」の後に「体験の部」が行われ、来場者は市スポーツ協会の前身である鎌倉市体育協会の会長を長年務め、同会名誉会長の山口宇宙さんが2月25日に逝去された(享年86歳)ことが加藤清和会長から報告された。

大規模災害が発生した際、社会福祉協議会が立ち上げる災害ボランティアセンターの運営をする葉山災害ボランティアネットワーク(柿本秀二代表・会員51人)は、ボランティアを受け入れ、被災箇所へつなげる役割を担う。同団体が防災の視点で歩きながら町を知ることを目的に歴史などの見どころを加えた「葉山まちあるき」を2月11日

宇宙から生きる力を 逗子で宇宙飛行士体験

宇宙少年団は1984年に米国で結成され、日本では86年から100以上の分団が誕生。逗子分団は2022年4月に発足、現在団員25人。中野清隆分団長(51)は「さまざまな体験を共有したい」と、逗子市と連携し、市内で初めて、車イスでもスロープで上れる滑り台などが付いた複合遊具、高さが低く、小さい子や車いすからも乗り降りしやすい「ぴよんぴよんマット」、車イスに乗ったまま利用できる砂場のほか、目の不自由な人や耳の不自由な人も楽しめる遊具も設置。開園式で松尾鎌倉市長は「みんなが互いを思いやれる公園。困っている子がいたら声をかけてください」と挨拶した。

家族で災害予防 消防・防災フェア 逗子 春の火災予防運動週間(3月1〜7日)の3月3日、逗子市池子の第一運動公園で「消防・防災フェア」が開かれ多くの家族連れでにぎわった。高さ30mまで上がるはしご車搭乗体験に長い列ができて、来場者はスタンブラーでミニ消防車乗車体験や、防災服着用で放水体験、ロープ渡り体験などを巡った。孫を連れて参加した市内の夫婦は「沢山の消防車が見られて大喜び。さまざまな体験ができ、消防士さんの仕事や防災が学べてよかった」と話していた。

阪神淡路、東日本、能登半島、と大きな地震が現実になっています。阪神淡路の時は高速道路の橋脚が壊れ、東日本の時は地震による津波の被害で電気が止まり、結果として原子力発電所の原子炉が冷やすことができずに爆発。能登では鉄筋コンクリートの建物が倒れ、建築して日の浅い耐震基準を満たしていた住宅も倒れました。これらの地震で木造住宅の被害は大きく、古い建物の被害が特に多かったのが現状です。

昔ながらの趣のある家にお住まいの方にぜひ、お伝えしたいことがあります。国土交通大臣認定「木造住宅の耐震診断と補強」を取り入れられます。

急坂を海拔20m以上の高きまで登り、急傾斜地崩壊危険区域を確認。その後、下山口会館で下山口町内会の活発な自主防災訓練の内容や備蓄、活動の様子を説明された。後半では「崖」を意味する小字地名の「ピヤクバ」を下山川越しに見ながら、町内在住の地盤工学の専門家矢部満さん(59)が地滑りのメカニズムを解説。参加者は「歩かなければわからない感じがあった」と述べ、企画担当の矢嶋恵子幹事(73)は「各町内会とのつながりも生まれ、顔の見える関係性を強めていきたい」と話していた。



「日向建設 鎌倉市大船1-15-3 0467-47-5454 <http://www.hiyuga.co.jp>

自然から身を守る家づくりが 清興建設のコンセプトです。

清興建設株式会社は平成27年度、「湯浅物産館」改修工事で、一般社団法人日本建築防災協会により耐震改修優秀建築賞を受賞。創業から現在まで「命守れる家づくり」を地道にコツコツ積み重ねております。

かまくらに住まう かまくらで生きる

清興建設株式会社 0467-24-3700

担当 下(くさか) 水(みづ) 日(にち) 9:00~17:00

明治37年創立

学校法人 **鎌倉女学院**
 中学校・高等学校

心身ともに健康で 国際性豊かな人間教育

〒248-0014 鎌倉市由比ガ浜2丁目10番4号
 電話(0467) 25-2100(代表)

訪問診療・往診

医)湘南友和会 さとうクリニック

認知症対応 訪問看護
 訪問介護 癌末期管理
 在宅看取り 緊急時病院連携

〒247-0061 鎌倉市台5-8-29
 TEL 0467-43-5220